

表浜地区（西部）

＜現況特性＞

静岡県から連続する遠州灘沿岸の一部で、砂浜と磯浜が国の自然景観資源に選定されている。また、三河湾国立公園の第2種特別地域に指定されている。

内陸部を走る国道42号と海岸沿いを走る渥美豊橋自転車道が伊良湖地区まで延びており、拠点要素としてハマボウの野生地（県の天然記念物）や堀切ロードパークがある。雄大な景観を楽しめる道であるが、その景観や魅力をゆっくりと楽しめる場所が少ない。

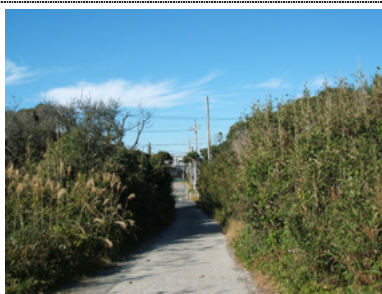
また、海岸線には防風林緑地となるマツ林が広がるが、マツ枯れによる景観の悪化及び機能の低下が発生している。



フラワーパーク跡地 国道42号沿い



堀切海岸



堀切海岸 アクセス道路



堀切ロードパーク



新鮎川橋



新鮎川橋からの景観



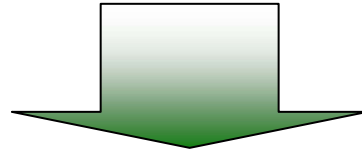
自転車道



表浜西部 全景

<課題>

- 海岸線の侵食防止と景観の改善
- マツ枯れなどによる景観悪化を改善するための防風林緑地の保全、再生
- 自転車道の利用促進
- 景観を楽しむことのできる利用拠点の確保



<テーマ>

地区を代表する自然環境である砂浜や磯浜、マツ林の保全と創出を行い、後背地の環境向上に貢献する「緑」を創出し、地域の魅力を高める。

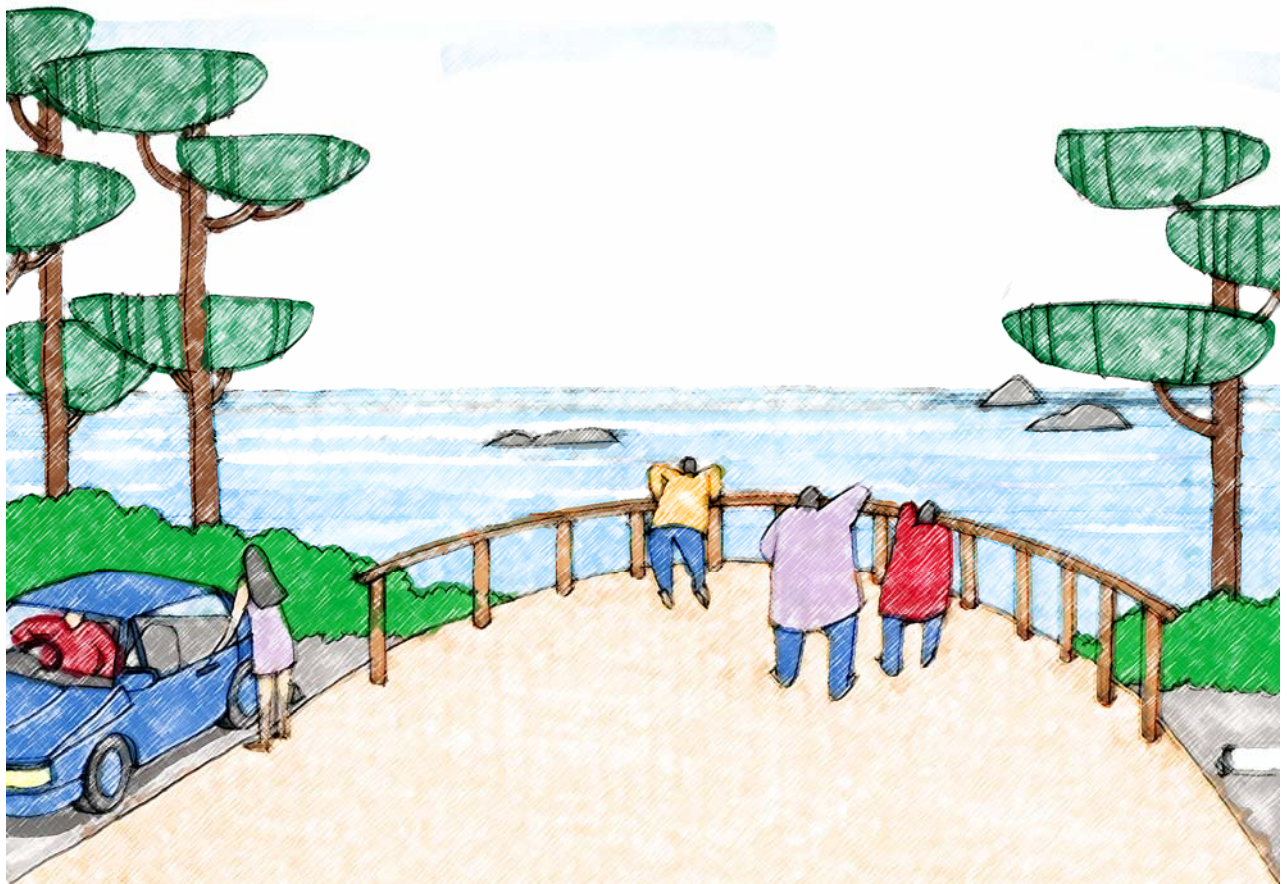
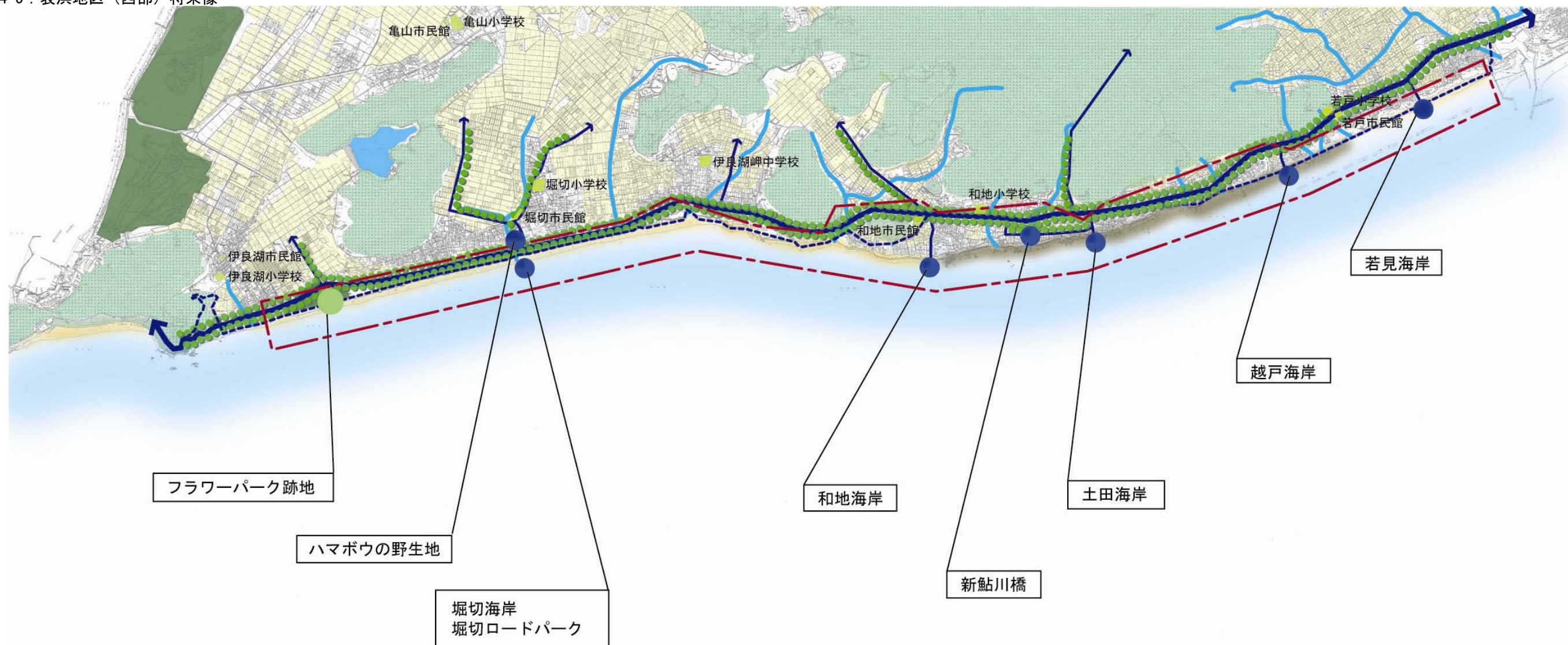


図 5-4-5 : 表浜地区 (西部) 将来像



表浜地区 (西部)

＜地区テーマ＞
地区を代表する自然環境である砂浜や磯浜、マツ林の保全と創出を行い、後背地の環境向上に貢献する「緑」を創出し、地域の魅力を高める。

- シンボル拠点
- スポット拠点
- ↔ メイン利用ネットワーク
- ↔ サブ利用ネットワーク
- - - サブ利用ネットワーク (サイクリングロード)
- 緑の生態系ネットワーク (緑道・緑地)
- 水の生態系ネットワーク (河川・ため池)
- 浜の保全・養浜
- 岩礁の保全
- 小・中学校、市民館
- その他の緑 (民間施設、公共施設など)
- 半島をとりまく「海」
- 半島の基盤となる「田園」
- 半島の背骨となる「山」
- 地区界